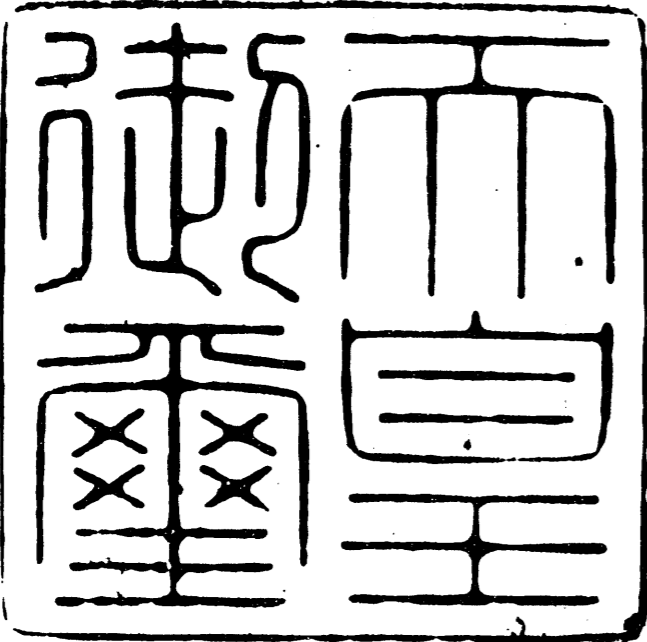


勅令第四百四十八號

朕南方開發金庫法施行令ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十七年三月六日

月

内閣總理大臣 東條英機
大藏大臣 賀屋興宣

勅令第百四十八號

南方開發金庫法施行令

第一章 登記

第一條 南方開發金庫ノ設立ノ登記ハ總裁ガ設立委員ヨリ設立ニ
關スル事務ノ引渡ヲ受ケタル日ヨリ二週間内ニ主タル事務所ノ
所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス
設立ノ登記ニハ左ノ事項ヲ掲グルコトヲ要ス

一 目的

二 名稱

三 事務所

四 資本金額及拂込出資金額

即
閉

- 五 總裁、副總裁、理事及監事ノ氏名及住所
- 六 副總裁又ハ理事ノ代表權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ其ノ制限
- 七 公告ノ方法

第二條 南方開發金庫ノ成立後從タル事務所ヲ設ケタルトキハ主
タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間内ニ從タル事務所ヲ設ケタ
ルコトヲ登記シ其ノ從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間内ニ
前條第二項ニ掲グル事項ヲ登記シ他ノ從タル事務所ノ所在地ニ
於テハ同期間内ニ其ノ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記スル
コトヲ要ス

主タル事務所又ハ從タル事務所ノ所在地ヲ管轄スル登記所ノ管
轄區域内ニ於テ新ニ從タル事務所ヲ設ケタルトキハ其ノ從タル

事務所ヲ設ケタルコトヲ登記スルヲ以テ足ル

第三條 南方開發金庫ガ主タル事務所ヲ移轉シタルトキハ二週間
内ニ移轉ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

南方開發金庫ガ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於
テハ三週間内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ四週間内ニ
第一條第二項ニ掲グル事項ヲ登記スルコトヲ要ス但シ同一ノ登
記所ノ管轄區域内ニ於テ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ其ノ
移轉ノ登記ヲ爲スコトヲ以テ足ル

第四條 第一條第二項ニ掲グル事項中ニ變更ヲ生ジタルトキハ主
タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ
於テハ三週間内ニ變更ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

附
録

第五條 南方開發金庫法第十六條ノ代理人ヲ選任シタルトキハ二週間内ニ之ヲ置キタル事務所ノ所在地ニ於テ代理人ノ氏名及住所、代理人ヲ置キタル事務所立ニ代理人ノ代理權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ其ノ制限ヲ登記スルコトヲ要ス登記シタル事項ノ變更及代理人ノ代理權ノ消滅ニ付亦同ジ

第六條 南方開發金庫ガ債券ヲ發行シタル場合ニ於テ第二十一條第一項ノ拂込アリタルトキ又ハ第二十四條ノ賣出期間滿了シタルトキハ一月内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ債券ヲ登記ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ登記ニハ第十八條第二項第二號乃至第七號ニ掲グル事項ヲ掲グルコトヲ要ス

第四條ノ規定ハ第一項ノ登記ニ之ヲ準用ス但シ同條中二週間ハ三週間トアルハ一月トス

第七條 登記スベキ事項ニシテ大藏大臣ノ認可ヲ要スルモノハ其ノ認可書ノ到達シタル時ヨリ登記ノ期間ヲ起算ス

第八條 登記シタル事項ハ裁判所ニ於テ遲滞トク之ヲ公告スルコトヲ要ス

第九條 南方開發金庫ノ登記ニ付テハ其ノ事務所所在地ノ高級裁判所ヲ以テ管轄登記所トス

各登記所ニ南方開發金庫登記簿ヲ備フ

第十條 設立ノ登記ヲ除クノ外本令ニ依ル登記ハ總裁ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

附
録

第十一條 設立ノ登記ノ申請書ニハ定款、出資ノ本一回ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面及ニ總裁、副總裁、理事及監事ノ資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス。

第十二條 南方開發金庫法第十六條ノ代理人ノ選任ノ登記ノ申請書ニハ代理人ノ選任ヲ證スル書面及代理人ノ代理權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ其ノ制限ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス。

第十三條 債券ノ登記ノ申請書ニハ債券申込證具ノ他債券ノ引受ヲ證スル書面及各債券ニ付第二十一條第一項ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面又ハ第二十四條ノ賣出期間内ニ於テ賣上ゲタル債券ノ總額ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス。

第十四條 事務所ノ新設又ハ事務所ノ移轉其ノ中第一條第二項ニ

掲グル事項ノ變更ノ登記ノ申請書ニハ事務所ノ新設又ハ登記事項ノ變更ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス。

第十五條 前條ノ規定ハ第五條ノ規定ニ依リ登記シタル事項ノ變更及南方開發金庫法第十六條ノ代理人ノ代理權ノ消滅或ニ債券ニ關スル登記事項ノ變更ノ登記ニ之ヲ準用ス。

第十六條 非訟事件手續法第四百十二條乃至第四百五十一條ノ六及第四百五十四條乃至第四百五十七條ノ規定ハ本令ニ依ル登記ニ之ヲ準用ス。

第二章 債券

第十七條 南方開發金庫ノ發行スル債券ハ無記名利札附トス但シ應募者又ハ所有者ノ請求ニ依リ記名式ト爲スコトヲ得。

債券ハ割引ノ方法ヲ以テ之ヲ發行スルコトヲ傳。

第十八條 債券ノ募集ニ應ゼントスル者ハ債券申込證ニ通ニ其ノ引受クベキ債券ノ數及住所ヲ記載シ之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス

債券申込證ハ總務之ヲ作成シ之ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 南方開發金庫ノ名稱
- 二 債券ノ名稱
- 三 債券ノ總額
- 四 各債券ノ金額
- 五 債券ノ利率

六 債券償還ノ方法及期限

七 利息支拂ノ方法及期限

八 債券發行ノ價額又ハ其ノ最低價額

九 南方開發金庫ノ資本金額及拂込出資金額

十 萬債券借換ノ爲南方開發金庫法第二十一條ノ期限ニ依ラズ債券ヲ發行スルトキハ其ノ旨

十一 前二債券ヲ發行シタルトキハ其ノ償還ヲ了ヘサル總額

債券發行ノ最低價額ヲ定メタル場合ニ於テハ募集者ハ債券申込證ニ募集價額ヲ記載スルコトヲ要ス

第十九條 前條ノ規定ハ契約ニ依リ債券ノ總額ヲ引受ケル場合ニハ之ヲ適用セズ債券募集ノ委託ヲ受ケタル會社方自ラ債券ノ一

附
録

部ヲ引受クル場合ニ於テ其ノ一部ニ付亦同ジ

第二十條 債券ノ總額額額ガ債券申込證ニ記載シタル情券ノ總額

ニ達セザルトキト雖モ債券ヲ成立セシムル旨ヲ債券申込證ニ記

載シタルトキハ其ノ總額額額ヲ以テ債券ノ總額トス

第二十一條 債券ノ募集方完了シタルトキハ總額額額ハ遲滞ナク各債

券ニ付其ノ金額ノ拂込ヲ爲サシムルコトヲ要ス

債券ハ金額ノ拂込アリタル後ニ非ザレバ之方證券ノ履行ヲ爲ス

コトヲ得ズ

第二十二條 債券募集ノ委託ヲ受ケタル會社ハ自己ノ名ヲ以テ南

方開發金庫ノ爲ニ第十八條第二項及前條第一項ニ定ムル行爲ヲ

爲スコトヲ得

債券募集ノ委託ヲ受ケタル會社ニ以上アルトキハ前項ノ行爲ハ

共同シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二十三條 債券ハ賣出ノ方法ヲ以テ之ヲ發行スルコトヲ得

第二十四條 賣出ノ方法ヲ以テ債券ヲ發行セントスルトキハ總額

ハ左ノ事項ヲ公表スルコトヲ要ス

一 賣出期間

二 債券賣出ノ價額

三 第十八條至第二項第一號乃至第七號及第九號乃至第十一號ニ

掲グル事項

四 第二十五條ニ規定スル事項

第二十五條 賣出期間内ニ浮上ゲタル債券ノ總額額額ガ前條ノ規定ニ

附
録

依り公告シタル債券ノ總額ニ達セサルトキハ其ノ會上總額ヲ以テ債券ノ總額トス

第二十六條 債券ニハ第十八條第二項第一號乃至第七號ニ掲グル事項及證券番號ヲ記載シ總額之ニ記名捺印スルコトヲ要ス
選出ノ方法ヲ以テ發行スル債券ニハ第十八條第二項第三號ニ掲グル事項ヲ記載スルコトヲ要セス

第二十七條 記名式債券ノ移轉ハ取得者ノ氏名及住所ヲ債券原簿ニ記載シ且其ノ氏名ヲ證券ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ南方開發金庫其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ
記名式債券ヲ以テ質權ノ目的ト爲シタルトキハ質權者ノ氏名及住所ヲ債券原簿ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ南方開發金庫其

ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ

第二十八條 無記名式債券ヲ償還スル場合ニ於テ欠缺セル利札アルトキハ之ニ相當スル金額ヲ償還額ヨリ控除スルシ既ニ支拂期ノ到來シタル利札ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ利札ノ所屬人ハ何時ニテモ之ト別當ニ控除金額ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求權ハ五年ヲ經過シタルトキハ時効ニ因リテ消滅ス

第二十九條 南方開發金庫ハ主タル事務所ニ債券原簿ヲ備置クコトヲ要ス

債券原簿ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 債券ノ數及番號

附則

二 證券發行ノ年月日

三 第十八條第二項第二號乃至第七號ニ掲グル事項
債券ヲ記名式ト爲シタルトキハ前項ニ掲グル事項ノ外其ノ債券
ノ所有者ノ氏名及住所竝ニ取得ノ年月日ヲ債券原簿ニ記載スル
コトヲ要ス

南方開發金庫ノ債權者ハ業務時間内何時ニテモ債券原簿ノ閲覧
ヲ求ムルコトヲ得

第三十條 記名式債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ債券原簿
ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ南方開
發金庫ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル

前項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ到達シタル

モノト看做ス

前二項ノ規定ハ債券ノ應募者又ハ權利者ニ對スル通知及催告ニ
之ヲ準用ス

無記名式債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ公告ノ方法ニ依
ルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス